



赤穂市国際交流協会会報

AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION NEWSLETTER

2017. 3

Vol. 57

～ふれあい交流会 世界の料理教室～



3月11日（土）に、赤穂化成（株）の天塩スタジオ赤穂において、ふれあい交流会（料理教室）を開催いたしました。

講師には、はるばる青森県八戸市より、フードクリニックを主宰されている、なぎさなおこさんをお迎えいたしました。なぎささんは、自らが代表を務めるフードコミュニケーション協会において、「病気予防の食事」を沢山の方へ伝えるため、全国各地で食育の講座を開催しております。

今回は、赤穂市男女共同参画フォーラムでのご講演で赤穂市に来られたのですが、なぎさ先生のご好意により、青森と赤穂の食材を使った郷土料理に挑戦しました。

当日は、赤穂市内だけでなく、相生市からの外国の方や、東備西播定住自立圏である備前市や上郡町から、小学生から年配の方まで、幅広い世代に参加いただきました。

なぎさ先生の分りやすいご指導の下、八戸せんべい汁、イガメンチ、豆ごはん、長いもサラダを分担して作りました。また、青森からお持ちいただいた、様々な種類の新鮮なリンゴを試食しました。会食では、参加者から一人ずつ感想をいただきました。料理教室に参加した堀彰馬君（小5）は、「イガメンチをたくさん揚げるのができて面白かった。仕事で参加することができなかったお父さんと一緒に、今度、家で作ってみたい。」と笑顔で話していました。また、ナオミ・



パーカーさんからは、「1人暮らしでは、今日のように、本格的に料理をすることもないので、大勢で賑やかに料理をつくるのが楽しかった。アットホームな感じがいっぱい、少し家が恋しくなった。」と明るく感想を述べられました。なぎさ先生からは、「キッチンスタジオの設備も大変きれいで使いやすく、特に窓からの瀬戸内海の眺望が、鏡のようで美しく、幸せな気分になりました。身近にある食材を使い、調理し、おいしく食べることが健康の秘訣です。」と教えていただきました。

今回作った料理の紹介です。

☆まめじゃと、アピオスごはん（炒り大豆ごはん）☆

赤穂の郷土料理と、青森のアピオスをミックスして炊き上げました！アピオスは青森では「ほどいも」と呼ばれる、栄養満点の芋の仲間。

鉄分はジャガイモの4倍、食物繊維は5倍、カルシウムは30倍とも言われるすごいポテトです。

☆八戸せんべい汁☆

青森県八戸市周辺の郷土料理。小麦粉を練って焼いた「南部煎餅」を入れて煮込んだ、醤油味ベースの（味噌や塩味の場合もある）で煮立てた汁物。

☆イガメンチ（いかめんち）☆

イカを処理した際、販売出来ない足（ゲソ）の部分、美味しく食べる為に作られた青森の家庭料理。青森県は、発音に濁点が多いので、青森では「イガメンチ」と呼ばれています。

☆ちくわとナガイモのポテトサラダ☆

青森はナガイモの生産量が全国で1位。ヘルシーで生で食べても、加熱しても美味しいナガイモは青森の食卓に欠かせません！

☆みかんとりんごのドレッシング☆

赤穂のみかんと、青森りんごのドレッシング。甘さと酸味がお野菜に絡んでピツタリです！

 ふれあい会を開催しました。英会話で話してみよう！ 

協会では、2月26日に、市内の学校で、英語の指導助手をされている、ヴァネッサ・リー先生（オーストラリア出身）、ナオミ・パーカー先生（オーストラリア出身）、ウィニー・チェウン先生（カナダ出身）の3名を講師にお迎えし、英語のネイティブスピーカーと英会話を楽しむ交流会を赤穂市立図書館視聴覚室にて開催いたしました。当日は、中学生から年配の方まで世代を

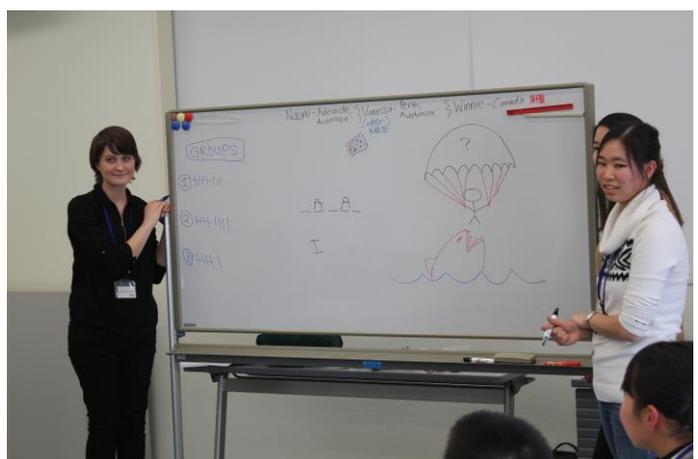
通して、約20名の参加があり、英語の会話力に個々の差があっても、ヴァネッサ先生、ナオミ先生、ウィニー先生のバリエーションに富んだメニューで適切な誘導により、参加者全員が、楽しく話の輪に加わることができました。

ウィニー先生からは、出身国であるカナダの紙幣を見せていただきました。カナダの紙幣には、プラスチックの様な材質でできているものがあり、紙幣を触った感触がパリパリしており、不思議な感じがしました。ヴァネッサ先生からは、オーストラリアの家庭なら幅広く常備されているベジマイトを塗った食パンの試食がありました。ベジマイトの風味は、塩辛いような、発酵したような、日本語では、言い表せないような、何とも微妙な風味でした。決しておいしくないというわけではないのですが、参加者の方からは、「これは、おいしい。大丈夫。」という声もありましたが、「一度食べたら、もう十分だ。」という声がありました。

3人の先生からは、ビンゴゲームやパラシュートゲームなど、英語の会話や単語を使った楽しいゲームを教えてくださいました。ビンゴゲームでは、お互いに相手を交代しながら、二人一組になり、英語で相手に、例えば、食べ物であれば、リンゴが好きかを聞いて、好きであれば、「○」になり、「○」を揃えていくというゲームでした。日本語であれば、初めて対面する相手は、敬語を使ったりするのですが、英語では、自分が考えた言葉を素直に表現できるのだと感じました。

次にパラシュートゲームでは、3人の先生が、英語の言葉を決めておいて、10文字なら、10個をアンダーバーで表現し、参加者が、「a, b, c, d…」スペルを述べて、当てはめていき、連想して、正解の単語を見つけしていくゲームでした。

参加者からは、「学校の授業と違い、自由に英語を会話することって面白い」と感想がありました。また、講師を努めていただいたウィニー先生からは、「学校のテストで正解することは、大事なことです。英会話は相手とコミュニケーションをとることが目的です。恥ずかしからずに、順番がばらばらでも思い浮かんだ英語を話してみる、それが英会話の上達のコツです。」と教えていただきました。また、交流会では、社会福祉法人みのりさんのご協力を得て、様々なクッキーやガレット等を提供することができ、講師の先生や参加者には、大変喜んでお持ち帰りいただきました。



平成29年度会員を募集します



～ Come and Join us ～



赤穂市国際交流協会とは

市民一人ひとりが国際感覚を養い、国際理解を高めていくための支援組織として平成6年から活動を続けている団体です。

協会では、料理作りを通じて交流を図る“ふれあい交流会～世界の料理教室～”、国際理解に関する講演会やイベントを行う“国際理解講座”、在住外国人のための“日本語教室”、西オーストラリア州ロッキングハム市との“姉妹都市交流”、また、各事業の企画・運営を行う“企画運営ボランティア”など、年間を通して様々なイベントなどを行っています。

協会会員になると

- ・ 毎回協会イベントの案内が直接届く
- ・ 協会報（年2回程度発行）が届く
- ・ イベントの参加費無料や割引の特典がある
- ・ 協会内の各ボランティアに所属することができ、イベントの企画・運営等に自主的に参加できる

年会費

- 個人会員 1口 1,000円
- 団体会員 1口 10,000円
- 法人会員 1口 10,000円
- ※複数口の納入も可能です
- ※高校生以下は会費を免除します

申込方法

新規会員 会員申込書に必要事項をご記入のうえ、年会費を添えて事務局（市役所1階市民対話課）へお申し込みください。申込書は事務局に備え付けていますし、協会ホームページからも取り出すことができます。

継続会員 年会費の納入をもって登録を継続します。納入は事務局まで現金をお持ちいただくか、銀行振込も可能です。（振込の場合は恐れ入りますが手数料をご負担ください。）

【振込先】みなと銀行 赤穂支店

普通 3486669 赤穂市国際交流協会事務局

～ 2017年度 日本語教室の開催日程について ～

国際交流協会では、日本語学習ボランティアの方々への支援により、市内在住の外国人の方を対象に、日本語教室を開催しています。随時、学習支援者や生徒を募集しておりますので、お気軽にご連絡をください。

・ 日時 毎月第2・4火曜日 ・ 場所 赤穂市役所2階204会議室

月	開催日	月	開催日
4月	11日・25日	7月	11日・25日
5月	9日・23日	8月	8日・22日
6月	13日・27日	9月	12日・26日

赤穂市国際交流協会（事務局：市役所市民部市民対話課内） **AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION =AIFA=**
〒678-0292 赤穂市加里屋 81 番地 (located at the Citizen Dialogue Department in City Hall)
Tel(0791)43-6818 Fax(0791)43-6810 1st floor, 81 Kariya, Aka, Hyogo 678-0292, Japan
E-mail taiwa@city.ako.lg.jp <http://www.city.ako.lg.jp/shimin/machizukuri/kokusaikouryu.html>